

2025年9月23日(火・祝)～9月29日(月)

大阪・関西万博における経済産業省主催の「サーキュラーエコノミー研究所」に
東洋製罐グループホールディングス・東罐興業が出展
-紙コップのリサイクル・資源循環を学ぼう！-

東洋製罐グループホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：中村琢司）および、その連結子会社である東罐興業株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：田辺宏信、以下「東罐興業」）は、2025年9月23日（火・祝）～9月29日（月）に、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のEXPO メッセ屋内展示場「WASSE」南ホールにて、経済産業省が主催する体験型催事「サーキュラーエコノミー研究所」に出展します。本催事では、「科学漫画サバイバル」シリーズ（朝日新聞出版）とコラボレーションし、サーキュラーエコノミーについて学べるコンテンツが展示される予定です。

当社と東罐興業は、使用済みカップを循環資源に変える取り組み「CUP to CUP PROJECT」の周知・推進を目的として、カップ洗浄機「Re-CUP WASHER」や再生パルプ配合紙コップなどを展示する予定です。

東洋製罐グループは、今後も資源循環に関する取り組みの拡大を通じて、持続可能な社会の実現を目指します。

■展示内容について

東洋製罐グループでは、紙コップ由来の再生紙原料を用いて新しい紙コップを製造する「CUP to CUP PROJECT」の取り組みを進めており、モノからモノへと限りある資源を再利用できるサーキュラーエコノミーの実現を目指しています。今回は、その取り組みの周知・推進を目的として、カップ洗浄機「Re-CUP WASHER」や再生パルプ配合紙コップなど、紙コップの資源循環について学んでいただける展示を予定しています。



・カップ洗浄機「Re-CUP WASHER」

「Re-CUP WASHER」は、SDGs やリサイクル活動につながるエコアクションを実行する機会が創出できる消費者参加型のカップ洗浄機です。通常、使用済みカップは、飲料・クリーム・スープなどの「食品残渣（ざんさ）」があるために、廃棄物（可燃ごみ）となりますが、消費者ご自身が“洗う”というワンアクションを行うことで、「廃棄物」から「再生資源」に生まれ変わります。

製品概要：

<https://www.tskg-hd.com/ourimpact/openup/detail/20231121102637.html>



「Re-CUP WASHER」イメージ

・再生パルプ配合紙コップ

使用済み紙コップを新しい紙コップに水平リサイクルした製品です。

従来、サーマルリサイクル（焼却）されていた使用済み紙コップは、食品や飲料の汚れを取り除くことで、再生紙製造プラントにおいて再生紙原料を抽出できるようになります。これを再生パルプとして原材料である原紙の一部に配合することで、新たに再生紙コップとして再利用できる仕組みを実現しました。

製品概要：

<https://www.tskg-hd.com/ourimpact/openup/detail/ou2502.html>



「再生パルプ配合紙コップ」イメージ

※ 展示物は、予告なく変更になる可能性もございます

■「サーキュラーエコノミー研究所」について

「サーキュラーエコノミー研究所」は、経済産業省が主催する、循環経済を楽しく学ぶことができる体験型催事です。参加者がサーキュラーエコノミーを楽しく体感できるエリアや、ゲストトーク、参加型企画が楽しめる特設ステージを設け、子どもから大人まで楽しみながら学べるイベントを実施します。

具体的には、「かう」や「つかう」といった日常の場面で、どのような選択をすればサーキュラーエコノミーにつながるのか、使い終わったものをどう「わかる」ことが適切か、そして使い終わったものがどのように「まわる」（循環する）のかを、体験を通じて学べます。

■展示概要

- ・展示期間：2025年9月23日（火）～9月29日（月）
各日 10:00～20:00（9月29日（月）のみ 19:00まで）
- ・展示場所：2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）会場内 EXPO メッセ「WASSE」南ホール
- ・展示名：「科学漫画サバイバル」シリーズとコラボ！循環経済を楽しく学べる「サーキュラーエコノミー研究所」

Web サイト：<https://www.meti.go.jp/press/2025/07/20250724003/20250724003.html>

- ・主 催：経済産業省
- ・協 力：朝日新聞出版（「科学漫画サバイバル」シリーズ）
- ・当社展示物：紙コップの資源循環・サーキュラーエコノミーに関する展示
（カップ洗浄機「Re-CUP WASHER」、再生パルプ配合紙コップなど）

東罐興業について

東罐興業は、1943年の創業以来、紙とプラスチックを素材とした、数多くの包装容器を世に送り出してきました。特に紙コップは、国内のリーディングカンパニーとしてお客様の幅広い要望にお応えし、自然環境に配慮し、多様なライフスタイルに合った製品を提供しています。「社会のニーズと自然環境に調和した製品とシステムを創造し生活文化の向上に貢献する」ことを経営理念に掲げ、その実現のために従業員の個性と多様性を生かし、包装容器の「変革」と「創造」に挑戦し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進していきます。

<https://www.tokan.co.jp/>

東洋製罐グループについて

東洋製罐グループは、金属・プラスチック・紙・ガラス等、それぞれの素材が持つ特性を活かしたさまざまな容器をグローバルに提供する総合包装容器メーカーです。包装容器事業のほか、エンジニアリング・充填・物流事業、鋼板関連事業、機能材料関連事業、不動産関連事業の5つの事業を有しています。

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050年を見据えた「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」を2021年5月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進していきます。

1917年に創立し、国内44社（東洋製罐グループホールディングス含む）、海外50社のグループ会社を擁し、約19,000人の従業員が働いています。2025年3月期の連結売上高は9,225億円です。

<https://www.tskg-hd.com/>

■お問い合わせ先

- ・本展示に関して

東罐興業株式会社

営業本部 マーケティンググループ 吉永・戸川

TEL：03-4514-2126 Mail：tokan_exhibition@tokan.co.jp

- ・本リリースに関して

東洋製罐グループホールディングス株式会社

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ 中野利・高田・柿本

TEL：03-4514-2026 Mail：tskg_contact@tskg-hd.com